

浜 矩子さん 推薦

知らぬ間に市民たちの足元が
トンネルになる。
この理不尽な大深度の闇を
本書の証言が照らし出す。

編者 東京外環道訴訟を支える会

東京外環道問題に取り組み、決定や承認に異議申し立てをおこなってきたメンバーが、2017年9月、訴訟の準備会を結成、12月に原告13人で提訴に踏み切ると同時に、訴訟を支える会を結成した。訴訟当事者の原告・弁護団会議と一緒に、裁判勝利を目指している。弁論などがおこなわれるごとにニュースを発行し、集会を開いてアピールしている。

著者 丸山 重威 まるやま しげたけ

ジャーナリスト・ジャーナリズム研究者。

1941年、静岡県浜松市生まれ。早稲田大学卒、共同通信社に入社し社会部を中心に取材活動。2003年から関東学院大学同法科大学院教授、中央大学兼任講師として「マスコミュニケーション論」「ジャーナリズム論」「法とマスコミュニケーション」などを担当。1969年から調布市在住。著書多数。

この工事の違憲性、無法ぶりを
ついに住民たちは提訴した!

ドキュメント●東京外環道の真実 丸山重威

1章 知らないうちに地下にトンネル…

— 起ち上がった住民たち

2章 酸欠気泡が川に上がってきた!

— 40メートルが上がってきた殺人気体

3章 シールド工法には危険がいっぱい

— 続発する地下のトンネル事故

4章 開発か生活か、対峙した60年

— 前回東京オリンピック時に遡る時代遅れの構想

5章 隠された危険、住民の不安

— 説明しない事業者、広がる不信

6章 大深度法、憲法違反です!

— 憲法違反の大深度法、そして都市計画法違反

資料編

資料① 訴状

資料② 東京外環道問題と運動の歴史

資料③ 東京外環道関連団体

あけび書房

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-9-5
TEL.03-3234-2571 FAX.03-3234-2609
http://www.akebi.co.jp akebi@s.email.ne.jp



ドキュメント●
東京外環道の真実

住宅の真下に 巨大トンネル はいらない!

丸山重威 [著]

東京外環道訴訟を支える会 [編]

こんな無法が
まかり通る
ニッポンで
いいの!?

知らぬ間に市民たちの足元が
トンネルになる。
この理不尽な大深度の闇を
本書の証言が照らし出す。

推薦 浜 矩子

同志社大学教授

あけび書房 定価 本体1600円+税



四六判並製・232ページ 本体1600円 ISBN978-4-87154-162-6

東京外環道とは

東名、中央、関越など、東京から放射状の外に向かう高速道路を結び、都心から約15キロを環状に連絡する高速道路。1960年代に計画されたが、関越自動車道から東名高速に至る区間は、地元の反対で約40年間凍結。高架から、大深度地下に2007年に計画変更して、2012年建設が始まった。

「渋滞解消」がうたい文句だったが、既に自動車交通量は減り、2兆円にも達する総建設費は壮大な浪費。地権者の許可も補償もないがしるにいたまま、住宅の真下を通るトンネルは、財産権を保障した憲法に違反。地下水の変化、地盤沈下、大気汚染などの危険も多い。住民たちは、真実を求めて闘っている。

キリトリ線

ご記入のうえ、最寄りの書店が取引先、あるいはあけび書房が編者・著者へご注文下さい。

発行 **あけび書房** TEL03-3234-2571 FAX03-3234-2609

注文書

書店印・取扱先

住宅の真下に巨大トンネルはいらない! ()冊 注文します

その他・備考

氏名・団体名

ご担当者
氏名

送り先 〒()-()

電話 ()